

(お 知 ら せ)

令和元年 9 月 22 日
京 都 市 保 健 所
(担当 健康安全課)
TEL 222-4244

食中毒の発生について

令和元年 9 月 17 日 (火) 午後 7 時, 患者母から本市医療衛生センターに以下のとおり連絡があった。

『息子が友人らと 3 人で 9 月 9 日 (月) に, 飲食店「熊の焼鳥 祇園白川」で鳥の刺身 12 種盛り等を喫食したところ, 3 人全員が下痢, 発熱, 腹痛等の症状を呈している。』

医療衛生センターが調査したところ, 東山区内の飲食店「熊の焼鳥 祇園白川」を令和元年 9 月 9 日 (月) 午後 5 時に利用した 1 グループ 3 人及び 9 月 10 日 (火) 午後 5 時に利用した 1 グループ 2 人の計 2 グループ 5 人のうち, 5 人全員が 9 月 11 日 (水) 午前 10 時から 9 月 13 日 (金) 午後 5 時にかけて下痢, 発熱, 腹痛等の症状を訴えていることが判明した。

さらに, 本日までに, 患者 4 人の便からカンピロバクター属菌が検出された。

京都市保健所では, 患者に共通する食事が当該施設で提供された食事のみであること, 患者の発症状況が類似していること及び患者 4 人の便からカンピロバクター属菌が検出されていることから, 当該施設が提供した食事を原因とする食中毒であると断定し, 令和元年 9 月 22 日 (日) から 24 日 (火) まで 3 日間の営業停止を命令した。

医療衛生センターは, 当該飲食店に対し, 施設の清掃, 消毒の徹底を指導するとともに, 食中毒予防に関する再教育を行い, 被害の拡大と再発の防止に努めている。

○ 患者喫食メニュー

9 月 9 日 (月) 鶏刺し 12 種盛り (心臓, はつもと, ずりとろ, ずりのえんがわ, ずり, しりのえんがわ, つくね, すね, ひざ軟骨, むね, ささみ, レバー), 串盛合わせ, サラダ, 卵かけご飯等

9 月 10 日 (火) 鶏刺し 12 種盛り (9 日と同様メニュー), 串盛り合わせ

○ 原因施設

屋 号 熊の焼鳥 祇園白川

所在地 京都市東山区元吉町 70 番地 14

営業者 株式会社 G l i d g e 代表取締役 谷村 昌樹

業 種 飲食店営業

患者 状 況	喫食者数	5 人 (男 : 4 人 女 : 1 人)
	患者数	5 人 (男 : 4 人 女 : 1 人)
	初発日時	令和元年 9 月 11 日 (水) 午前 10 時
	主な症状	下痢, 発熱, 腹痛等